松阪市立小野江小学校だより　　令和８年９月１日　第８号

ひろい心通信

学校生活が再開しました



学校に子どもたちの元気な姿と声が戻ってきました。長い夏休みを、皆さんはいかがお過ごしでしたでしょうか。子どもたちはさまざまな体験を通して、一段と成長したことと思います。その成長した姿をこれから見つけていくことを、私たちもとても楽しみにしています。

さて、９月からは社会見学や修学旅行、文化祭など、さまざまな行事が続きます。授業はもちろんのこと、こうした行事も大切な学びの機会です。これからも子どもたちが生き生きと活動できる楽しい学校づくりを、保護者や地域の皆様と手を携えながら、引き続き進めてまいります。

「小野江ええとこカルタをつくろう！」開催

７月１７日（金）、小野江小学校学校運営協議会（コミュニティ・スクール：ＣＳ）のワークショップ「小野江ええとこカルタをつくろう！」が開催されました。昨年度実施した「小野江おすすめMapをつくろう！」の成果も踏まえ、子どもたち、保護者、地域の方々、教職員がカルタの素材となる小野江地域の魅力を語り合い、あらためて地域の素晴らしさを実感しました。

その後、各グループで選んだトップ１０を子どもたちが発表し共有しました。内容は、地域の人々のあたたかさ、武四郎まつりをはじめとする地域の祭り、エゾヤマザクラ・金田一桜・なんじゃもんじゃの木、伊勢街道や屋号など、多彩な地域資源です。カルタづくりは今後、６年生の活動へと引き継がれます。

小野江小学校では、このような地域の素晴らしいモノ・ヒト・コトを教材として探究的な学習を進め、子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」につながる力を育んでいきます。